



毎日使える防災情報提供システム および 防災マップ作成支援システム

国立大学法人 和歌山大学
システム工学部
吉野 孝



あかりマップbot

日常的な防災情報閲覧のきっかけを提供

- Twitterで動作する**botシステム**
- **ツイートから移動を検出し**，位置を抽出して防災情報を提供
- **パーソナライズ化**した情報提供

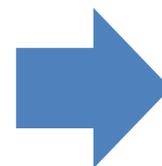


図-1 あかりマップbotの利用イメージ



あかりマップbotの仕組み

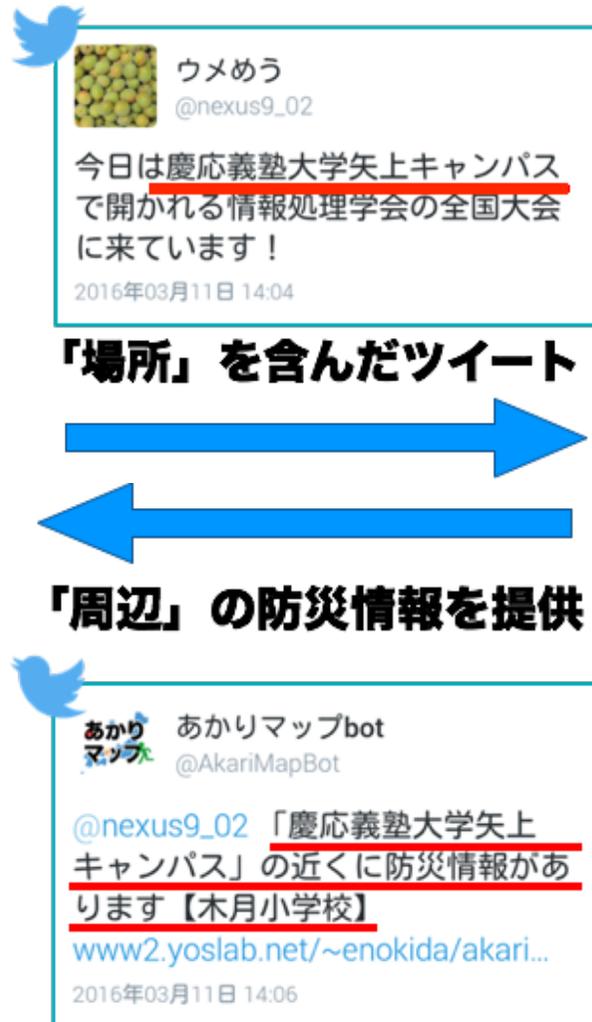


図-2 あかりマップbotの仕組み



あかりマップbotから提供される情報

提供情報：周辺の防災情報

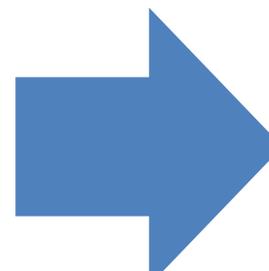


図-3 提供される情報



あかりマップbotの利用例

5日
大阪城行ったけど観光客()多すぎて自分が異国の地に来たのかと思った



あかりマップbot @AkariMapBot

@ [redacted] 「大阪城」の近くに防災情報があります【大阪府立大手前高等学校】
www2.yoslab.net/~enokida/akari...

2月17日
名張やたら寒い。内陸はあかん(>_<)

あかりマップbot @AkariMapBot

@ [redacted] 「名張」の近くに防災情報があります【特別養護老人ホーム名張もみじ山荘】
www2.yoslab.net/~enokida/akari...

2016年02月17日 10:42

図-4 あかりマップbotから提供された情報



気象警報・注意報の通知

ユーザの位置情報を利用した気象情報の提供

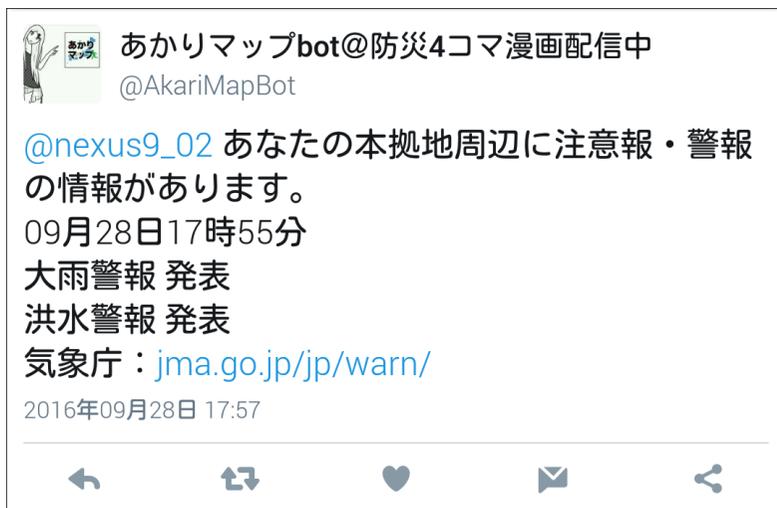


図-5 あかりマップボットで配信されている気象警報の例



防災 4コマ漫画の配信

Twitterを介した防災知識の継続的な提供



漫画表現の特徴

- ユーザの理解促進
- 長期の記憶保持
- ユーザの興味喚起

図-6 あかりマップボットで配信されている4コマ漫画

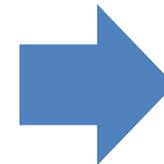
和歌山大学



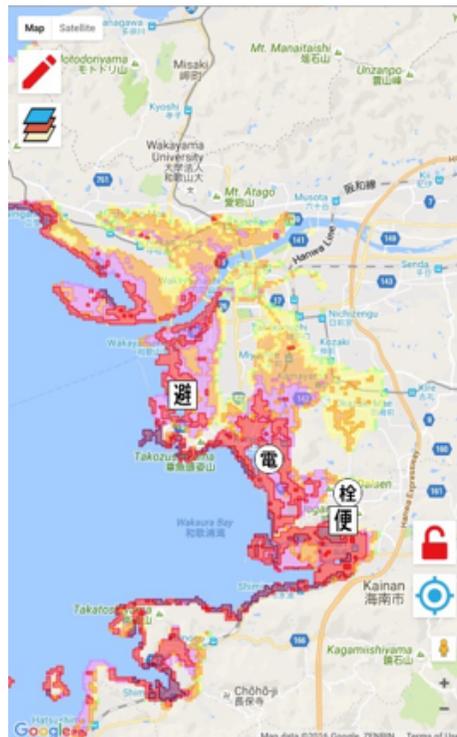
防災マップ作成支援システム

東日本大震災時の紙媒体のハザードマップ

- 「見ていなかった」人の割合は**54.7%**
- 「壁に貼っていた」「自宅においてたまたまに見ていた」人の割合は**19.7%**



自分自身のための
防災マップの作成



防災マップを**自分で**作成する効果

- 自分の地域の**深い理解**, **新しい発見**
- 防災意識の**維持・向上**
- 防災マップの**共有**
 - **自分専用**の防災マップ
 - **家族専用**の防災マップ

図-7 防災マップ作成支援システム



お問い合わせ先

和歌山大学 産学連携・研究支援センター
産学官連携コーディネーター

TEL 073-457-7564

FAX 073-457-7550

e-mail: liaison@center.wakayama-u.ac.jp